

1. 件 名：日本原子力研究開発機構による核燃料輸送物設計変更承認申請
(MONJU-F型)に係るヒアリング(2)
2. 日 時：令和6年2月8日(木) 10時45分～11時20分
3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議システムを利用)
4. 出席者：(※はTV会議システムによる出席)
原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門
松本企画調査官、日坂管理官補佐、甫出安全審査官、山後安全審査官、
松本安全審査専門職
日本原子力研究開発機構
プルトニウム燃料技術開発センター 技術部
核物質管理課 マネージャー 他4名※
海外事業統括部 1名※
5. 自動文字起こし結果：別紙のとおり
音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。
6. その他：
【日本原子力研究開発機構からの配付資料】
資料 安全解析等に関するコメントへの回答 MONJU-F型核燃料輸送物
以上

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|--|
| 0:00:00 | はい、はいとプルセンターですよろしくお願いいたします。規制庁の田子です。これから原子力研究開発機構との |
| 0:00:08 | 面談を開始いたします。 |
| 0:00:12 | まずですね着g内容の公開のために音声は録音をして文字起こしを行っております。行います。 |
| 0:00:21 | 不開示情報については発言をしないように注意をお願いします。発言してしまった場合には、この場でその旨の指摘をお願いします。 |
| 0:00:29 | 発言をする際には所属と名前を述べてください。発言をしないさい。マイクはミュートにお願いいたします。 |
| 0:00:38 | 規制庁の嵯峨です。それではですね2回目のウメダヒアリングということで、回答資料ちよつといただいておりますが、こちらの内容を確認しております、 |
| 0:00:50 | 回答内容について幾つかまた確認をさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。 |
| 0:00:58 | はい。こちらプルセンターアノキクチです。よろしくお願いいたします。 |
| 0:01:03 | はい。 |
| 0:01:04 | わかりました。 |
| 0:01:06 | じゃあ、はい。 |
| 0:01:08 | ですね |
| 0:01:12 | と、 |
| 0:01:16 | 保守性の件は、明記していただくということでけっこ呉つす。 |
| 0:01:24 | いや、そんなんばっか一番。 |
| 0:01:27 | 聞こえますか、聞こえてます。はい。 |
| 0:01:32 | はい。 |
| 0:01:37 | 一番で2番も、要は、セルフオリエンテーションのとか、こういうものについては、特に安全機能に、 |
| 0:01:48 | 何か影響を与えるものではないということで、削除ということですね。 |
| 0:01:55 | はい。プレゼンターのキクチです。そうでございます。 |
| 0:01:58 | はいわかりました。であればもうそれで周知していただければ結構です。はい。はい、3番もこの方針で、申請書の方の、 |
| 0:02:11 | 中身をよく見ていただければいいと思います。 |
| 0:02:15 | はい。わかり承知いたしました。4番なんですけども。要は、 |
| 0:02:23 | 今の遮へい解析炉小Dの示されてるFタケダで示されているところで、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:02:32 | 最大線量当量率をやること書かれてるけども、ここの数字は変わらないということよろしいですね。要は下の桁が、少し動く程度ですっていうこと。 |
| 0:02:45 | そういうふうに理解しましたけどその理解で正しいですか。 |
| 0:02:49 | はい。そ、その通りでございます。周り変えて正しいです。はい。わかりましたえっとね、他何か切り上げ処理をしてるからってということなんだけども、 |
| 0:02:59 | もう、要はやってみた結果、結局最大線量当量率は |
| 0:03:06 | 切り上げ処理したとか何とかって下川、変わらないとかね、感度はなかったことを確認したことからっていいんじゃないですかね。 |
| 0:03:15 | わかりました。承知いたしました。どうもそのように修正の方をしたいと思います。 |
| 0:03:20 | ちょっとした日本語だけの話だと思います。 |
| 0:03:24 | はい、承知いたします。はい。あとは、 |
| 0:03:28 | はい。 |
| 0:03:31 | だねそれについてはこのような形で記載いただいたということで |
| 0:03:38 | と、背弧の法人で結構です。 |
| 0:03:42 | はい。 |
| 0:03:43 | ドロップファンはもう腐食の話はこれはこれで結構です。 |
| 0:03:49 | はい。 |
| 0:03:55 | 刀禰 7 番は、 |
| 0:04:00 | 要は評価で例えばこれ位+からいうと 5%ぐらい減るんですかねで、ここで示されてる数字から言うとね。 |
| 0:04:11 | そうですね。そうです。 |
| 0:04:13 | だけど、評価いた数の |
| 0:04:18 | 例えば 5%、何%5%減ったとしてもですね唯一から見みたら全然問題ないというところ、という趣旨だと思うんですけども。 |
| 0:04:30 | はい、藤でございます。 |
| 0:04:36 | ここはだから、そのろ紙をFのところに出んとこの下の文章を足すということなんだけども、 |
| 0:04:50 | 例えば、 |
| 0:04:52 | これ実は幾つ以上であり、例えば、来年において例えば代表的なやつでいいですけども、何とかにおいて、例えばこの下に考えたときに、 |
| 0:05:03 | 応力はこの程度上がるけれどもとかね、何か少しそういうことで、全体を見たような感じで例えばとか何とかっていうことを入れていただければ、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:05:14 | ただ、最も日、この中で低い余裕率は、でもこんなもん、それ以上あることから、 |
| 0:05:21 | 全然関係ありませんという、いう趣旨が伝われば結構だと思います。 |
| 0:05:27 | はい。プレゼンターの、 |
| 0:05:28 | 谷津承知いたしましたそのように中部の方行ったいと思います。はい。よろしくお願いします。 |
| 0:05:37 | 8番は、 |
| 0:05:40 | はい。 |
| 0:05:41 | 分けてくださいということでも紙をFの方は、どのように、こういうふうな使い方するから、疲労が起こるので、評価する上では、この、この影響で土岐付住宅要請を評価する上で、 |
| 0:05:55 | 保守側に、このように設定して評価をしますっていう宣言がされていると。 |
| 0:06:01 | ということですね。で、それを受けて、AとAの4-4とかAの5-1-3のところではいろんな話っていうのは、各云々で |
| 0:06:13 | 藤講師が設定したこれに対して、問題ないと、いうふうなという認識聞いています。 |
| 0:06:22 | あとですね、これは町内の方のいろんな中でいろいろどうですかね。別の案件だったんですけども、 |
| 0:06:33 | 疲労の場合設計疲れ線図っていうのを使われてると思うんですね。 |
| 0:06:39 | ということで、はい、よろしいですかねそういう認識でよろしいですか。 |
| 0:06:45 | おじさんの声がちょっと言ってなかったのもう一度、すみません、疲労の評価を行う上で、 |
| 0:06:53 | 材料の設計疲れ線図というのをね、使われて評価されたと思うんですね。はい。 |
| 0:07:01 | で、その使われた設計疲れ線図を、ちょっと図、中身詳細まで確認しなくて申し訳ないんですけども、申請の申請書の中で、 |
| 0:07:13 | それが入っていないのであれば、それを加えてください。 |
| 0:07:18 | 今入ってますであれば、それはそれで構いません。例えばこの設計疲れ線図より、何とか段階と呼べることからとかね、そういう、 |
| 0:07:28 | 文言が入ってその設計疲れ線図が申請書の中にちゃんと盛り込まれているという形にさせていただけますでしょうか。 |
| 0:07:36 | 承知いたしました。確認してそのようにしたいと思います。よろしくお願いします。 |
| 0:07:43 | と、あとは、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:07:47 | 収納資料の方、ちょっとサンゴの方でお願いします。規制庁のサンゴですけれども、リストの9番なんですけれども、 |
| 0:07:56 | はい。コメント内容っていうところが、懸念されるまでが、どうする、何か確認したかったっていう内容で、もしも以降っていうのはちょっとこちらカーっていうわけではないので、これはそのコメント内容っていう欄からは削除してください。 |
| 0:08:15 | はいプルセンターのBS承知いたしましたもしも以降30したいと思います。感動っていうところを、前回のヒアリングの回答内容として、 |
| 0:08:27 | 実輸送時にわし、ちゃんと仕様を満足するっていうことを確認してやりますよっていうところが回答だったと思うんです、 |
| 0:08:37 | 何かこの回答内容もちょっと違うのかなと。ここも直しておいてください。 |
| 0:08:44 | はい。プレゼンを聞いて承知いたしました。対応中であるんですけども多分これは今対応するっていうのはもうないと思いますので、対応はないんですよね。何か。はい。 |
| 0:09:00 | ないです。はい。 |
| 0:09:02 | はい。ですので、ちょっとこの資料上そういった |
| 0:09:07 | 修正をしておいてください。 |
| 0:09:10 | 大北補佐、田内小備考には書いてあります。 |
| 0:09:15 | こちらの方で、100条使用されて、申し訳ございません。 |
| 0:09:21 | はい。それではまた、 |
| 0:09:23 | はい。以降、 |
| 0:09:24 | はい。 |
| 0:09:26 | 密封解析キーの件なんですけど規制庁の方ですけれども、 |
| 0:09:32 | ここで要はももとの被覆管を対象とした被覆管からの漏えいっていうものを、先回の市、 |
| 0:09:44 | こちらからの事実確認に基づき、密封境界、いわゆる輸送物の蓋の部分ですね、この部分の内オギの負担のところの、 |
| 0:09:56 | からの漏えいということで見直され、皆を見直され、 |
| 0:10:02 | たということですね。 |
| 0:10:04 | という認識でよろしいですね。はい。その認識で。はい。わかりましたで、結局、 |
| 0:10:13 | 要はそれであるとは考え方として、例の要はである、どのようなキャビティの中っていうか、輸送物、容器の内部の中で、 |
| 0:10:26 | 過程として、プルトニウムがこの後して回っているとそれがエアロゾルっていうか、ガスにまじって出てきて |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:10:38 | ガスの濃度ガスっていうかプルトニウムの濃度っていうのは、いわゆるとか、米国の文献に基づいたものということでよろしいですね。 |
| 0:10:49 | はい、麻生でございます。はい、わかりました。で、 |
| 0:10:55 | 前もちょっとご相談があったかと思うんですけども、 |
| 0:10:59 | 要は、 |
| 0:11:03 | その時ちょっと申し上げたことをもう一度申し上げますけれども、 |
| 0:11:08 | 要は、漏えい。 |
| 0:11:12 | 機密漏えい試験の合格基準っていうのがスタートポイントになるんですけども、要は、その状態が保たれた状態で、一般の試験条件とか特別試験条件になると。 |
| 0:11:25 | それぞれの温度とか圧力条件で換算して、漏えい率の見直しが必要と、必要がありますよということを、確か、お話をさせていただいたかと思うのですが、 |
| 0:11:38 | その辺の見直しは大丈夫でしょうか。 |
| 0:11:54 | プレセンターのキクチでございます。夏の一般付条件と水木で温度が上がってないやつがあってそのときにどう影響が変わるんじゃないかというところに関しまして今検討してございます。 |
| 0:12:08 | はい。 |
| 0:12:10 | いろいろ世の中ですね、例えば、 |
| 0:12:15 | どの申請案件でも大体、その密封解析のやり方、 |
| 0:12:21 | ていうのは、あん時のN14.5の、1997年版ですかね。それとかISOでも同等な企画、国際規格的なものがありますので、 |
| 0:12:36 | その辺を参照いただいてですね、もしくは、多分、他の申請案件っていうところをですね |
| 0:12:46 | 四銀の、例えば |
| 0:12:49 | JAとしてですね、いくつかの輸送物のそういう申請案件ございま申請及びこちらでもすでに認可をしたものに、認可、承認を出したもののっていうのはありますけれども、そういうもので、 |
| 0:13:04 | どのようにやってるか、ていうことをよく確認いただいた上でですね、 |
| 0:13:14 | その辺がちゃんと一般の試験条件なり、特別試験条件における、それぞれのガスの状態というか輸送物の状態を踏まえたね、評価と、 |
| 0:13:29 | として対応いただきたいと思います。 |
| 0:13:33 | はい。プルセンターのです。承知いたしました。確認行って、そのように対応したいと思います。はい、わかりました。よろしく願います。 |
| 0:13:41 | はい。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:13:42 | 次はこれは、はい。 |
| 0:13:47 | 要は、ここ、この内容ですけども、 |
| 0:13:51 | 要は |
| 0:13:54 | 規則の第六条第 1 項、第 1 項第、第 7 条第 7 の、 |
| 0:14:01 | 引用で涵養している規則第 4 条第 2 号とかですね、その辺で、温度圧力、内圧の変化に対してっていう、その |
| 0:14:14 | 要件に対して、 |
| 0:14:18 | 当然圧力の問題であれば、 |
| 0:14:22 | 例えば設計圧力というのは、それだけの変化をしたとしても、十分に今の強度評価に用いてる内圧の条件セキ圧力っていうのは、それを上回ってますよという、っていうふうに理解いたしましたけども、その理解で正しいですよ。 |
| 0:14:40 | はい。その理解の通りでございます。それが 5-1-2 とか、この 1、5-1-2 でこの 1-2 に基づいてこの 1-3 であと、 |
| 0:14:50 | 来月かかったときの計算とかで、その影響を少し言及されたイセされるという位置付けでよろしいですね。はい。トータルでございます。 |
| 0:15:00 | はい、わかりました。それで結構です。はい。 |
| 0:15:05 | で、 |
| 0:15:07 | 進藤ははい。ここはもうこういうことで |
| 0:15:14 | 5-4、 |
| 0:15:18 | 積み重ねに対してということですね、5-4 ということはですね。はい。ごめんなさい。5 倍か 10 ということでですね。はい。わかりました要はそれに包絡される。 |
| 0:15:29 | ということでちゃんとここも亀裂破損が生じないということ、が、ちゃんとその辺は答えて、ちゃんと認識した上でですね、対応し、対応される、対応していると。 |
| 0:15:42 | いうことが、示していただくように、お願いいたします。 |
| 0:15:47 | はい。いらっしゃいましたので結構だと思います。 |
| 0:15:52 | 4-6 っていう、次の 13 番ですけども、こちらも回答で示された通り、その圧力の包絡性と、 |
| 0:16:06 | その放射性物質の漏えいがないことということに対して、口裏キーがつぶれ資料に対して十分に小さいということ。 |
| 0:16:17 | このことに言及をするように記載を追記されるということでよろしいですね。はい、その通りでございます。はい、わかりました。 |
| 0:16:31 | と、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:16:33 | 燃料ホルダー14番なんですけども、落下のときの燃料ホルダーの健全性というところで、ここで書かれている。 |
| 0:16:45 | 者解析とか、臨界解析とか、あとは、 |
| 0:16:53 | 結果の要約のところに書かれているということなんですけども、これも書かれを書かれるという方針でご説明いただけてますけれども、 |
| 0:17:05 | 要は、例えば本体なんかを表本体であれば、例えば、いわゆる密封性とかですね、そういうところ、 |
| 0:17:16 | 遮へいなんかももちろんあると思いますし、臨界解析の前提とも前提のエビデンスということで、横並び説明において横並びを考えていただいて、 |
| 0:17:30 | ホソノ、間内オオキとか、ナイトウ内オオキですかね、そういうものと同列で、まずそこで評価をいただいて、 |
| 0:17:41 | その評価内容というのは、もちろん、ここで示されている通り、すでに実施されている原型容器の表現系オオキ試験の結果からということで全然構わないです。 |
| 0:17:52 | そこでちゃんと同列に見てるよということで |
| 0:17:58 | その紙、申請書の全体のね、シナリオの横並びを図っていただきたいと思います。別に今 |
| 0:18:07 | 社員解析とか臨界解析とかコウと、各方針ですよということで、これを否定するつもりはないですけども、必ず構造解析の |
| 0:18:17 | 落下、落下のところですね実際そのところの評価に燃料ホルダという項目が必ずあって、 |
| 0:18:25 | その |
| 0:18:27 | 先ほど言いましたようにいます。 |
| 0:18:29 | リファアするということで構わないので、そこに一言言及していただきたいと思います。 |
| 0:18:37 | はいプルセンターでございます。承知いたしました。 |
| 0:18:40 | 営業フォルダという層、項目を送って、そこでたくさんもちろん記述されるっていう姿勢は出てないと思います。もちろんそれで紐がついてますからねもちろん。はい。 |
| 0:18:56 | そうです。はい。よろしく申し上げます。はい。 |
| 0:19:00 | で、 |
| 0:19:01 | 15番、これが傾斜落下でエーット一の件なんですけれども、 |
| 0:19:09 | ちょっと気になったんですけど |
| 0:19:11 | 今回のこの御説明の範囲からいくと、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:19:17 | あそこで原子力学会の表、標準とされてるものに他の中の、その傾斜落下の中で、説明がされて、リファアというか参考文献である。 |
| 0:19:33 | ドイツの文献をに基づいて、衝突速度を求められたってということですね これまず、 |
| 0:19:44 | はい、そうでございますということですね。はい。それで計算してみても所則とか、やってい速度がわかりました。そうすると、 |
| 0:19:59 | この程度の 1.5 倍程度の衝突、ちょうど速度で端部の衝突速度ですね これね。そうですね。はい。ということなんで、そこからなんですけども、 |
| 0:20:11 | 水だから、2.25 倍の落下エネルギーを持つってことはね物理的に ね、ちょっと物理的に考えたらおかしいことで、 |
| 0:20:22 | どういうことかという、その、 |
| 0:20:25 | 一次障壁に対して 2 障壁の、例えば、 |
| 0:20:30 | 水平落下の場合と、この傾斜なんかで、持ってる落下エネルギーと同じ ですよ結局同じですね。はい。 |
| 0:20:39 | だから、 |
| 0:20:41 | 1 度に全面で例えばですね、一つの考え方、1 度で全面に受けた場合 に対してとかね、何か、 |
| 0:20:51 | というのが水平落下ですよ。 |
| 0:20:53 | そうですね。これは、要は、多分あの中にもドイツの文献なんかも書いて あったと思うんですけども、要は、要は剛体の回転運動ですよこれ ね。 |
| 0:21:05 | はい。高久委員。 |
| 0:21:07 | ということって何かやられたということで、先ほど、落下エネルギーが 2.25 倍ってということではなくって、例えば人衝撃で、この程度のエネルギー がエネルギーが消費されるとかね。 |
| 0:21:23 | はい。 |
| 0:21:24 | だから、そう。 |
| 0:21:26 | 最初はほとんど所、諸所、あれか。 |
| 0:21:33 | 要は、一次衝撃の認証日で分かれて人衝撃でこの程度のエネルギー が消費されるそれは、剛体の改定に伴うエネルギーで求めれば多分出 ると思うんですけども、 |
| 0:21:44 | そういうことでね、検討しましたってことを、 |
| 0:21:49 | になるかと思うんですね。 |
| 0:21:51 | はい。 |
| 0:21:51 | はい。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:21:53 | はい、どうぞ。 |
| 0:21:55 | その改善エネルギーに関しまして、保守側に設定するために、速度事情ですか。エネルギーに増幅したというように考えて、 |
| 0:22:07 | 今回は、要は、 |
| 0:22:12 | 要はその申請書のレベルから、申請書って言ったらかかしいですけど、もともとの考え方っていうのは、 |
| 0:22:19 | 全部 9メートルの高さの要は位置エネルギー持ってるものですよこれってね。はい。だから、それがどれぐらいに分割されますよっていう話だと思うんですよ。 |
| 0:22:29 | はい。それを例えば、こう考えると例えば 2.2 だ物っていうからこれに相当する、何か落下また、 |
| 0:22:39 | 高さからの落下に相当しますっていう言い方になる。この速度に、この速度か、その衝突速度に相当する落下高さはこうなるのでとかね、そういう、そういう意味合いだと思うんですねもし言うとしたらね。 |
| 0:22:56 | はい。はい。 |
| 0:22:57 | 承知いたしました。うん。はい。 |
| 0:23:00 | 1.5 倍だから 2.25 倍、確かにす。 |
| 0:23:05 | なるのかなちょっとあれですけども、その辺をちょっとご確認いただければと思います。 |
| 0:23:11 | だから、あんまり |
| 0:23:13 | どうかな、エネルギーが増えてるような様子っていうことではなくてあくまでも |
| 0:23:20 | これぐらいが何割が小、所何割程度のエネルギーが、その 2 回目の衝突で吸収されることになるからっていうことが絶対必要だと思うんですね。だからこういうふうな考え方でやりましたっていうことだと思うんですね。 |
| 0:23:37 | それで、あちらの方で補足かなんかで説明いただいているところで、加速度か、 |
| 0:23:47 | 何かエネルギーが例えば |
| 0:23:50 | 何倍だから、 |
| 0:23:53 | どちらかな、ちょうど速度があるかな、衝突速度が、 |
| 0:23:56 | 1.5 倍ぐらいだから、加速度の 1.5 倍っていうのはちょっと乱暴かなという感じでした説明としてね。 |
| 0:24:08 | 保守側なのか保守側でないのかちょっとよくわかりませんが、例えば、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:24:13 | となると、 |
| 0:24:15 | 例えば同じ変形量で同じ変形量で、同じ変形量で速度がそれだけでやれば、 |
| 0:24:22 | 保守側なのかもしれませんね。 |
| 0:24:25 | 私、 |
| 0:24:27 | 提出するところまでの速度値、だからいわゆる変形量が同じで考えて所則同じならば、加速度はそ、 |
| 0:24:34 | それぐらい上がるのかもしれませんが、ちょっとその辺はね物理的に正しいかどうかよく見てから |
| 0:24:41 | あくまでもどう考えたところを保守側にこう考えましたとかね、そういうふうな言葉が必要ではなってくるのではないかと思います。 |
| 0:24:50 | はい。ヒグチいたしました。 |
| 0:24:53 | 中の方を作っていくたいと思います。はい。 |
| 0:25:00 | そういうことで |
| 0:25:02 | ちょっと |
| 0:25:05 | 大体そちらの方で言われようとしてる内容についても、 |
| 0:25:10 | 余裕率云々の話だと思うんですけども、そちらのロジックはそれで結構だと思います。ただ、全体の流れとして、物理現象に忠実にそれに対してどのような仮定を置いた分、 |
| 0:25:23 | あるあるそういう数値から、このように仮定を置いたと、いうふうなか、いうふうな間の言葉をキーワードとして、武笠 |
| 0:25:35 | 要は抜かないような形で説明、申請書の内容で記載いただければと思いますのでよろしくお願いします。 |
| 0:25:43 | 予定いたしますか、関係さあん。 |
| 0:25:46 | したところによるとですね、書いてねB-1 消費税に大体 20%設定されて、D2 事象というのは 80%程度だと思います。はい。 |
| 0:26:01 | ということなんで |
| 0:26:03 | 今の今のご説明いただいた、28 中というのがすごい大事な話なんで、はい。だから、それをこう考えると、 |
| 0:26:14 | 2.25 は本当に行くのかっていうちょっと思ってるところはあるんですけども、いかないというご説明いただければと。はい。 |
| 0:26:24 | うん。 |
| 0:26:25 | 最終的にそのあたり使うことは、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:26:28 | 否定しませんけども、必ずその間にステップがあってそのステップが抜けてないかと、ここまで今日は一方で数値が理解できるなということで、ご説明いただければと思います。 |
| 0:26:38 | わかりました。ちょっとタテました。はい。よろしくお願いします。 |
| 0:26:42 | 次ですけども 16 番日影の話。日景の 3、例の専用セキ 1085 度以下の話はこれで結構です。はい。 |
| 0:26:54 | 理事会議の花Cですけども、 |
| 0:27:00 | これはですね、 |
| 0:27:04 | これだけで決まるのかなあというやはりちょっと疑問があります。そう。そう。いいですか。 |
| 0:27:10 | はい。規制庁、丹後ですけども、17 番のところで、回答のところが |
| 0:27:20 | 説明されてる。 |
| 0:27:22 | ですけども、 |
| 0:27:23 | はい。 |
| 0:27:26 | 今回収納物Ⅱを、どういうものなのかって考える上で、 |
| 0:27:32 | 仕様ちいを満足するように、どうのこうのとかっていうよりは、まず、そもそも製造した燃料を、 |
| 0:27:41 | ていうのがもうほとんど決まっています、 |
| 0:27:45 | その数gを記載してるところで、もうこれ以外の燃料をわざわざ作るっていうのも、有り得ない話。 |
| 0:27:54 | なのかな。 |
| 0:27:56 | というふうに思うんですけど、そこはそういうものですよ。はい。その通りでございます。 |
| 0:28:02 | 念のためなんですけども、例えば、別納なんか加工工場とかで、 |
| 0:28:09 | この主要値の数字だけを満足するように、 |
| 0:28:13 | 何か別の数字はどういうふうになろうかっていうような内容部数を何か設定して燃料を作って運ぶようになっていうのは、 |
| 0:28:21 | ありえないわけですよ。はい。ありえないですってところから考えるとですね、綿Cっていうか我々は懸念したこの仕様値だけで本当に、 |
| 0:28:33 | 安全性の説明のインプット条件として、 |
| 0:28:38 | なりうるのかっていうところは、 |
| 0:28:41 | この数字だけで安全解析とか全部やってるわけではなくて、そもそももうほぼほぼ、 |
| 0:28:48 | 決まった仕様の燃料しかも存在なくて、それを、 |
| 0:28:52 | 表現する上で、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:28:55 | あたりをピックアップしてるっていう、そういう点で、 |
| 0:28:59 | 我々が懸念したような、下限値を設定するとかっていうところは、もう話題にしなくても、そういうものはない。 |
| 0:29:07 | いう。 |
| 0:29:08 | 説明が適切なのかなと思いますけれども、 |
| 0:29:12 | わかりました。そのような回答の方の議題の方に行きたいと思います。はい。ちょっと言い直しますと、回答のところではもう、 |
| 0:29:22 | 収納物として、もうほぼ決まったこういうものしかないので、はい。 |
| 0:29:28 | 数字を改めて規定して、 |
| 0:29:32 | てというような必要性はないと。 |
| 0:29:34 | はい。いうような回答になるかなと思います。いたしました。そのように会長の方見ていきたいと思います。 |
| 0:29:46 | であったよね。 |
| 0:29:49 | 規制庁の角です。続けてですね最後のところなんですけれども、これは他の申請書とかと合わせて見て直してくださいねということで特にコメントするところもないと思いますので、 |
| 0:30:01 | 色をお願いしますという、 |
| 0:30:04 | はい。あわせて修正いただきます。すいません追加なんですけども、特にノロG、 |
| 0:30:13 | とかですね、その辺は、 |
| 0:30:16 | これまでの機構側から申請された幾つかありますので、 |
| 0:30:24 | そ、そのうちでですね、1、 |
| 0:30:27 | だから、比較的未照射照射っていうのはあるかと思いますが、型の輸送物ですね、割と |
| 0:30:38 | スペックなんか類似してると。要は集合体運ぶようなイメージですね、燃料体をね、そういうのをよく、より見ていただければよろしいかと思えます。 |
| 0:30:52 | うん。 |
| 0:30:54 | 確認して至近のやつ、こう記載いただいているんですけども、 |
| 0:30:59 | 収納物数がちょっと違うか、違ったらおかしいです、違うことはないんですけども、 |
| 0:31:05 | やっぱりちょっと |
| 0:31:07 | サンプル的なものっていうところと集合体的なものっていうようなところの違いもございますので、これだけでなく、 |
| 0:31:18 | 中身を見ていただいてですね、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:31:21 | ご相談いただければと思います。 |
| 0:31:25 | 例えば原科研の原科研のすごい使用済みの容器、使用済み運ぶようなものとかですね。 |
| 0:31:33 | これはホットラボの例を出されてますけども、実際に |
| 0:31:39 | 材料試験炉の方のね、そういうふうなものの集合体のものも、認可した実績もございますので、そういうことを、 |
| 0:31:50 | ちょっと横並びにし、両方でよく、よく見て参照いただければと思います。 |
| 0:31:55 | はい。プレゼンターの常識いたします。はい。よろしくお願ひしたいと思ひます。はい。 |
| 0:32:01 | 規制庁側から他に何かございますか。 |
| 0:32:06 | よろしいですか |
| 0:32:07 | 規制庁の菅野ですけれどもそうするとですねちょっと、 |
| 0:32:11 | コメン等の内容とかの資料については、一部、 |
| 0:32:19 | コメント内容が違ふとかそういうところもありましたので、修正をしたものとして、確認したということになりますので、当院治療、 |
| 0:32:30 | を提出してください。右肩に資料というふうに入れてください。 |
| 0:32:37 | 承知いたしました右肩に資料、この |
| 0:32:42 | 今回のし内容確認のために、いろんな補足みたいなどころろがあるんですけどもその資料とかを下司とかそういう形で資料として、 |
| 0:32:53 | 使う場合には、 |
| 0:32:58 | 一つのEFにしまえば、後ろのページの方がどういうふうになっても、もう一つ資料ということで、別ファイルとかっていう形にするのであれば、それぞれ資料1というふうに、ふやさないんですけど、 |
| 0:33:13 | 承知いたしました。 |
| 0:33:15 | そこで、 |
| 0:33:16 | 伺って、 |
| 0:33:25 | はい。他、 |
| 0:33:28 | JA側から何かありますか。 |
| 0:33:32 | こちらから特にございません。 |
| 0:33:37 | はい、わかりました。 |
| 0:33:39 | どうぞ。 |
| 0:33:41 | すいません。規制庁、境です。 |
| 0:33:43 | 本日 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:33:45 | 使いました。このワードですけど、念のための確認ですけど、比嘉恵理証拠はない、マスキングはないという理解で大丈夫でしょう。 |
| 0:33:56 | そちらもう確認して、 |
| 0:34:00 | お答えしたいと思います。 |
| 0:34:03 | 規制庁西塚です。はい。ちょっと別の申請者の方の事案なんですけど、ちょっと相馬スキームの不備がですね、ちょっと散見される事案がありまして、 |
| 0:34:14 | ちょっと我々もですね、申請いただく資料含めて、結構そのマスキングで不備がないかどうか |
| 0:34:21 | かなり厳格にはちょっとやらなければいけないというちょっと事態になっておりますので、 |
| 0:34:27 | はい。補正を出される際も、 |
| 0:34:30 | スキームの処理については、機構さんの中でも、しっかりと厳格に対応していただきたい。 |
| 0:34:36 | 今までJAさんの間では、 |
| 0:34:39 | こういうことはなかったと思うんで、大丈夫だと。 |
| 0:34:41 | 認識しておりますけど、何かで用いた、 |
| 0:34:44 | 以上です。 |
| 0:34:47 | はい。承知いたしました。しっかり確認した。 |
| 0:34:50 | 提出したいと思います。 |
| 0:34:58 | 規制庁の神田ですけども、以上でよろしいでしょうか。 |
| 0:35:03 | はい。こちらからは特にございません。 |
| 0:35:07 | はい。規制庁様です。それではこれもちまして日本原子力研究開発機構との面談を終了いたします。どうもありがとうございました。 |
| 0:35:15 | ありがとうございました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。